

令和2年度 役員会の報告

(公社)大分県建築士会日田支部

広報部長 秋 和夫

令和2年12月04日

12月4日午後6時30分より、日田駅前の寶屋で役員会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大対策で、各部の殆どの事業が開催出来ておらず、青年部に於ける天ヶ瀬相談ボランティアと「天ヶ瀬交流会」は何とかこなしました。

今後の事業として、支部ボウリング大会と第23回住宅セミナーは、今後の感染状況を静観しながら、開催の可否判断を行うようにしておりましたが、現状の感染拡大の実情から中止することを役員会で決定しました。



(役員会の様子)

その他の議題は、災害発生時の建築士会の対応として、大分県との災害時協力の充実と連絡網の整備、日田職人会(高瀬泰孝会長)との勉強会、令和3年8月21日(土)に開催される「建築士の集い大分大会」について、日田支部は広報担当となっており、動画配信等を通じて活動の配信をすべくその方法について協議を行いました。

また、第63回全国大会広島大会(令和2年11月4日)と「おおいた建築セミナーin 姫島」は延期されました。

その後、役員会数名で今後の活動活性化を図るため懇親会を行い、今後の活動方法や改善策について議題を深めました。



(懇親会の様子)

<報告後記>

新型コロナウイルスの感染拡大の終息が見えないままに、この1年が経過してしまいました。在宅ワークや県境移動の自粛等の対策を取りながらも、決定的な打開策は見えない状態です。経済に与えた影響は大きくて、ある意味、生活形態と流通システムが大きく変わった年ではなかったでしょうか？

建築士会の活動も、感染拡大防止のため殆どの活動を中止せざるを得ませんでした。7月に発生した水害は、天ヶ瀬と中津江地区に大きな爪痕を残しましたが、少しずつでも復興に向けて頑張っていきたいと思います。

(広報部長 秋 和夫)